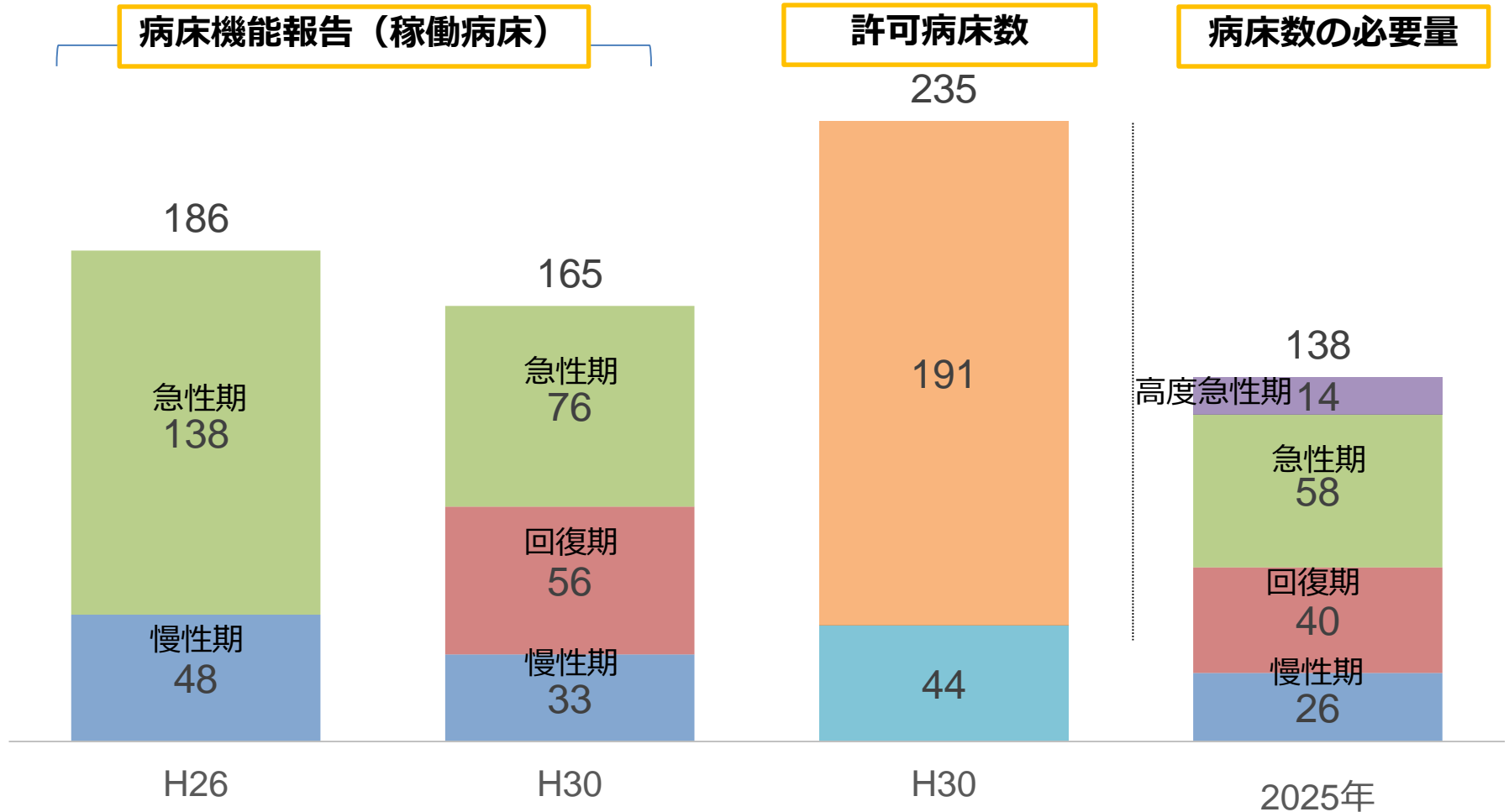


平成30年度第2回木曾医療圏 地域医療構想調整会議	資料
平成31年2月28日	1-1

病床機能報告結果について

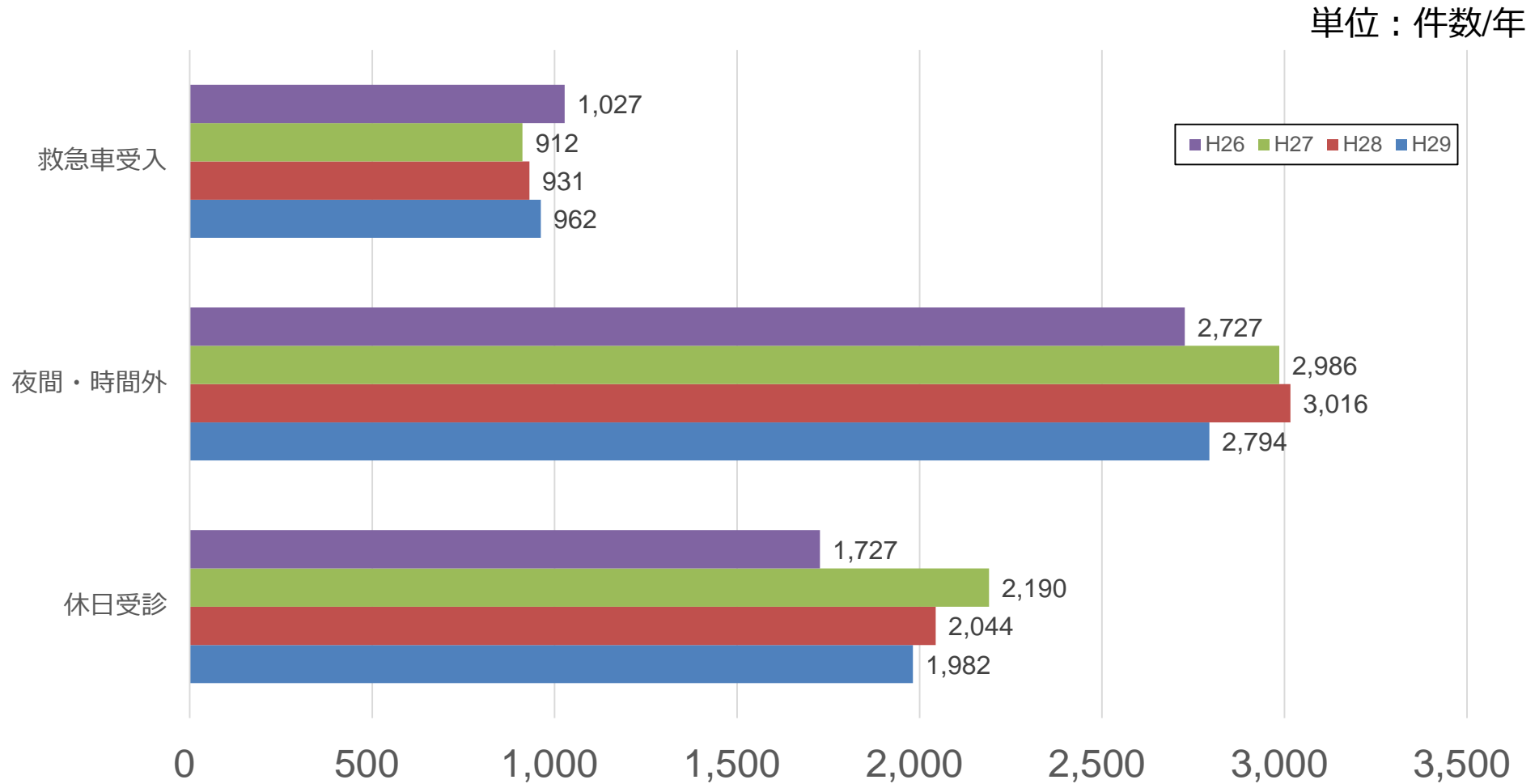
2025年の病床数の推計値と病床機能報告結果の推移

○2025年の病床数の推計値と平成26～30年度の病床機能報告結果の推移は以下のとおり。



救急医療等の対応状況

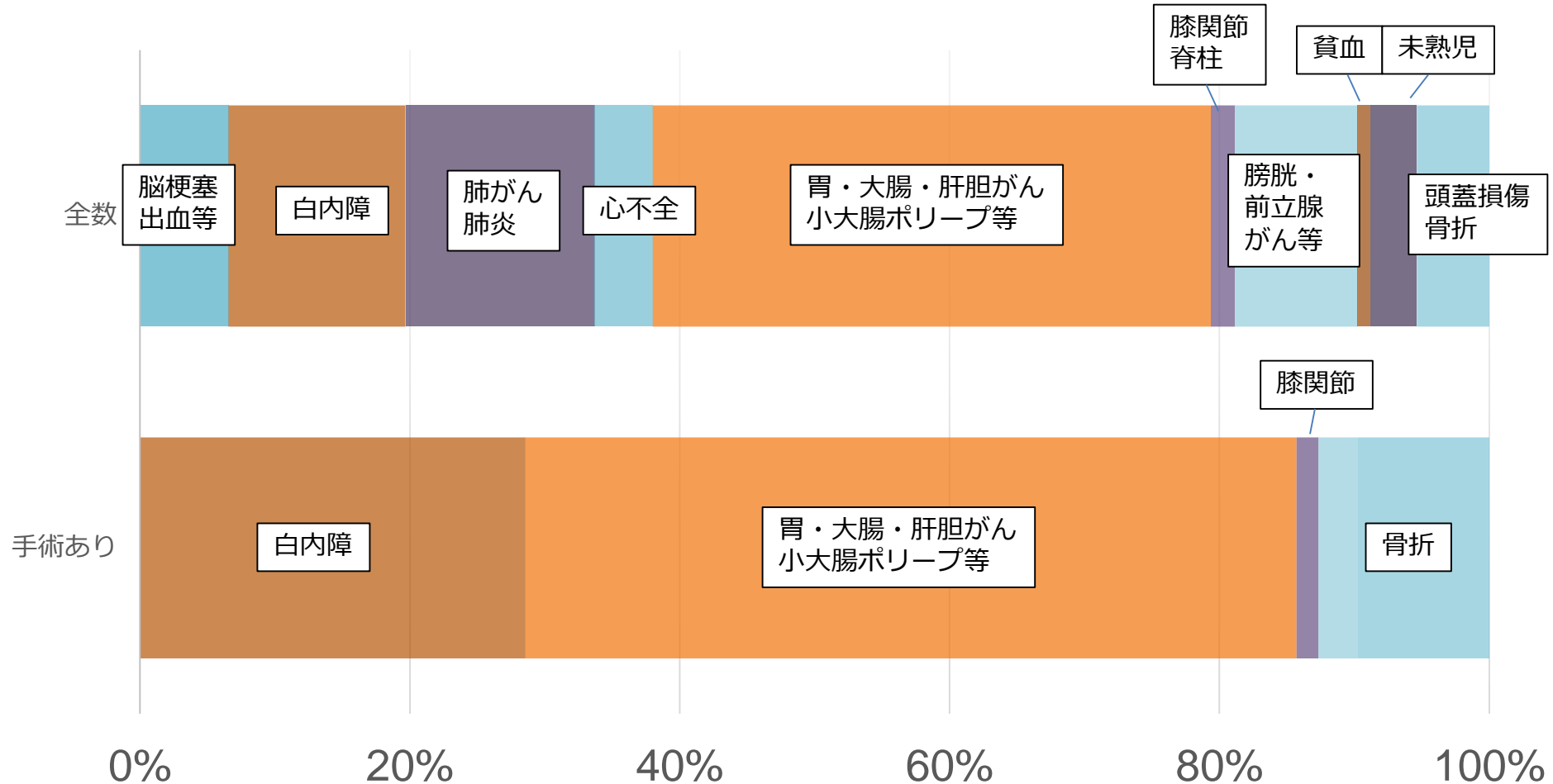
○H26～H29 までの病床機能報告結果を基にした、県立木曽病院の救急者受入、夜間・時間外及び休日受診の対応状況



急性期医療の実施状況

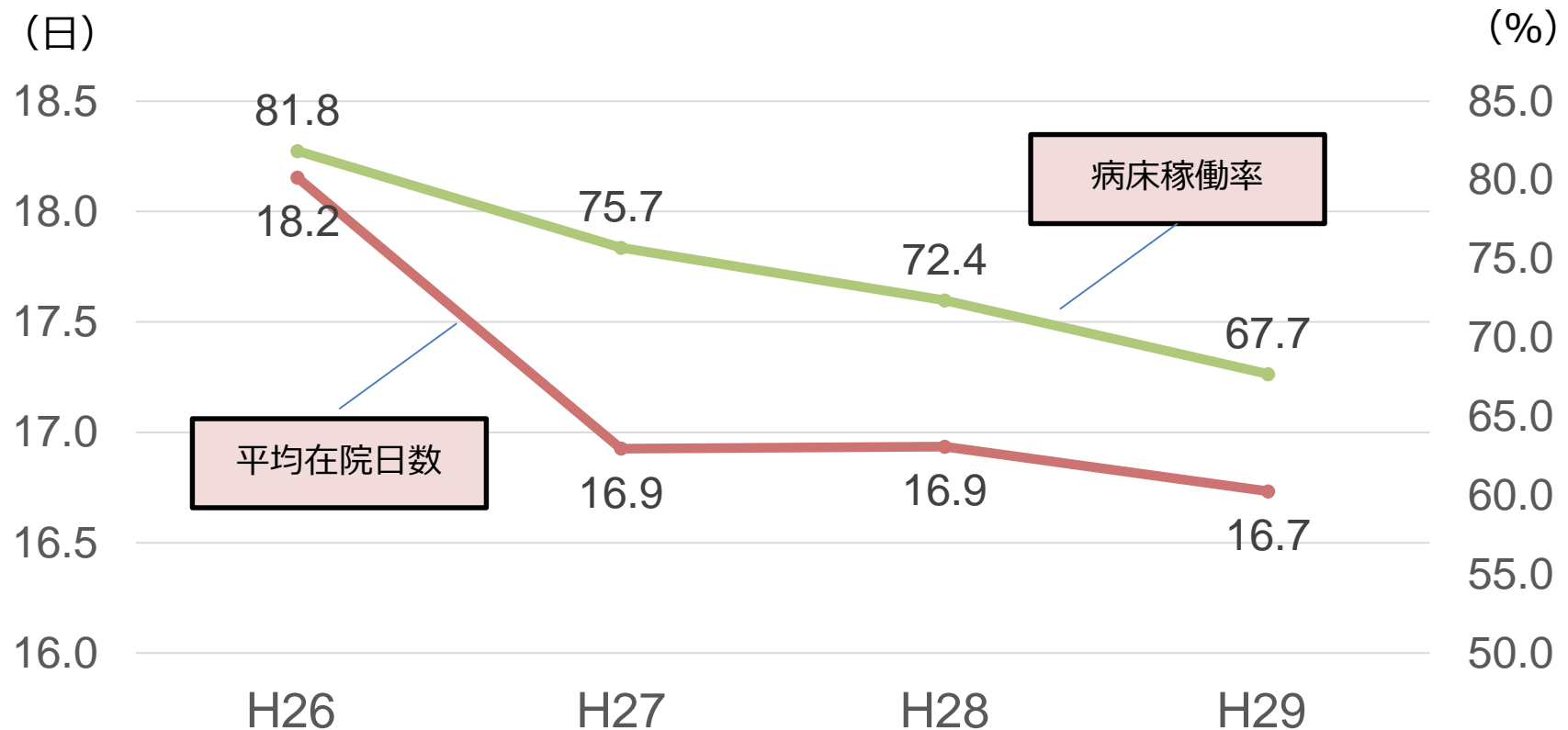
○H28の厚労省調査を基にした、木曽病院の一般病棟における急性期医療の実施状況

○件数全体では、脳梗塞、心不全等の循環器疾患や、各部位の悪性腫瘍（がん）に対応している他、手術については、白内障、消化器疾患等に主に対応している。



病床運用状況の推移

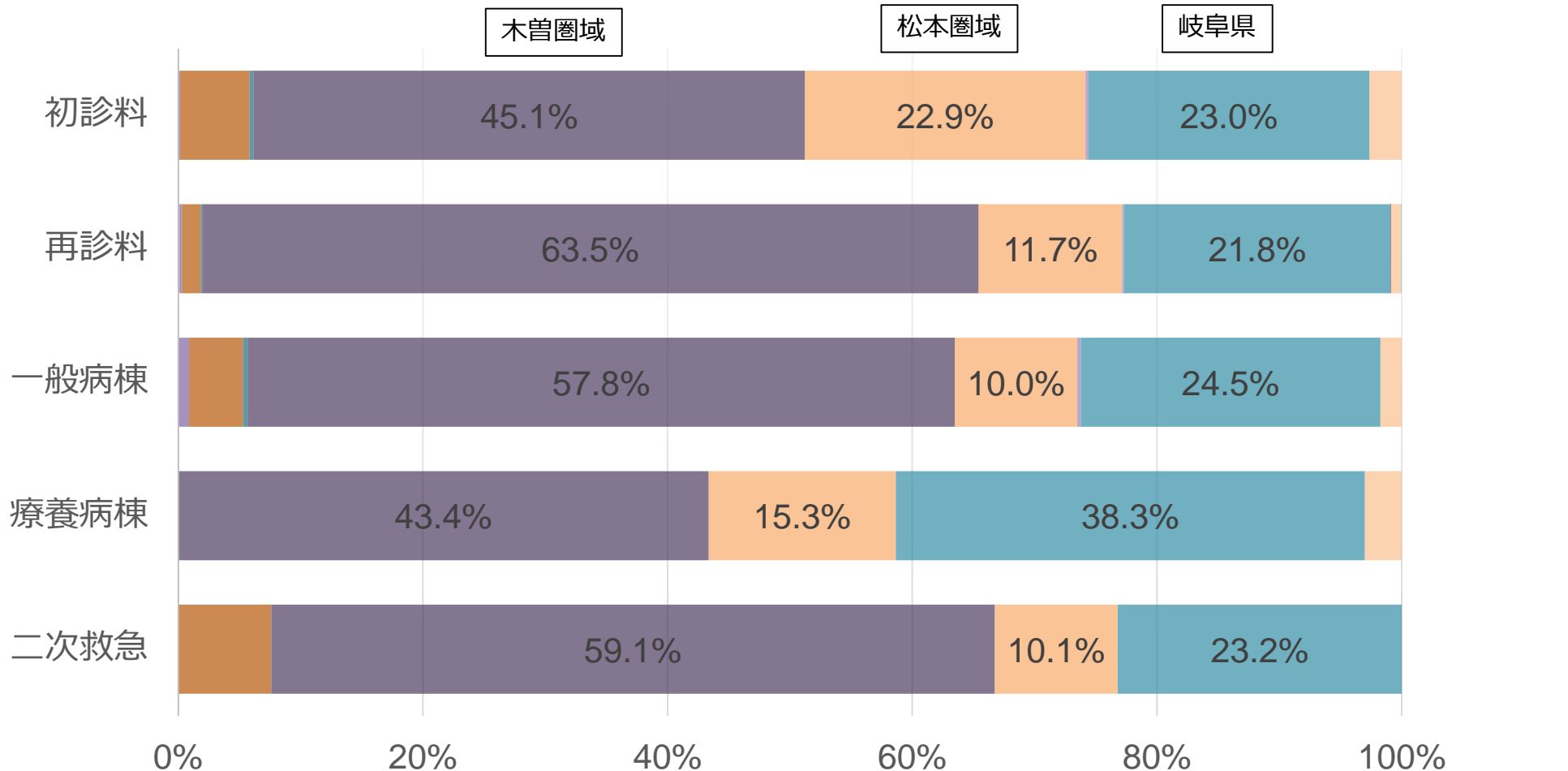
○H26～H29までの病床機能報告結果を基に算出した、県立木曽病院の平均在院日数と病床稼働率（稼働病床あたり）の推移



平均在院日数=延べ入院患者数÷(新規入院+退院患者)÷2
病床稼働率=一日当たり入院患者数÷稼働病床数

木曽圏域の自己完結率

○平成28年度のレセプトデータ（国保・後期高齢）を基に、木曽圏域の患者の受療動向を示したものの。



医療介護連携の状況（関連レセプトの発生状況）

- 診療行為の充足状況を測る指標「SCR(Standardized Claim data Ratio)」による、上伊那医療圏の医療介護連携に関する状況
- SCRが100を超えていれば、その診療行為は全国平均に比べて充足していると考えられる。なお、SCRは医療機関所在地における集計であることに注意（隣の市町村に訪問診療に行った場合、医療機関の所在する市町村のSCRとして集計される。）

指標名	区分	木曽圏域	木曽郡上松町	木曽郡南木曽町	木曽郡木祖村	木曽郡王滝村	木曽郡大桑村	木曽郡木曽町
初診料	全体	30.1	23.9	9.3	27.8	18.0	26.4	43.3
外来診療料	外来	176.0	—	—	—	—	—	433.9
再診料	外来	37.0	40.3	26.4	42.9	31.9	47.0	35.2
地域包括診療	外来	137.7	—	796.2	—	—	—	30.2
一般入院基本料	入院	67.0	—	—	—	—	—	168.8
一般入院基本料（7, 10対1）（再掲）	入院	73.8	—	—	—	—	—	185.4
一般入院基本料（10対1）（再掲）	入院	210.6	—	—	—	—	—	534.0
DPC入院（再掲）	入院	82.4	—	—	—	—	—	205.6
療養病棟入院基本料	入院	20.3	—	—	—	—	—	52.5
悪性腫瘍患者（主傷病）	入院	57.2	—	—	—	—	—	141.9
脳梗塞、一過性脳虚血発作患者（主病名）	入院	33.8	—	—	—	—	—	86.2
脳出血患者（主病名）	入院	32.5	—	—	—	—	—	81.5
急性心筋梗塞患者（主病名）	入院	114.1	—	—	—	—	—	285.4
大腿骨頭	全体	90.5	—	—	—	—	—	234.9
肺炎患者	全体	38.0	23.9	25.5	16.9	34.5	26.1	58.2
救急医療の体制【2次救急】	入院	86.8	—	—	—	—	—	220.0
病院従事者が退院前に患者宅を訪問し指導	入院	88.2	—	—	—	—	—	219.8
入院機関とケアマネジャーとの連携	入院	112.6	—	—	—	—	—	291.1
在宅で実施されている各指導管理	外来	82.5	—	24.5	6.8	59.6	3.9	187.5
往診	全体	58.5	44.7	77.1	122.1	32.3	44.3	47.0
緊急往診	全体	49.1	26.0	62.0	35.7	31.7	20.1	69.6
訪問診療（同一建物）	外来	59.9	—	135.6	—	—	—	98.3
訪問診療（特定施設）	外来	—	—	—	—	—	—	—
訪問診療（居宅）	外来	48.3	2.7	67.5	6.2	—	46.5	77.2
訪問看護提供	外来	85.1	—	54.3	—	—	—	191.3
訪問看護指示	外来	34.1	7.5	99.1	96.0	—	6.4	14.8
ターミナルケア提供	外来	48.3	—	41.9	—	—	49.6	89.3
看取り	全体	18.8	—	57.1	—	—	45.0	8.1
療養病床における急性期や在宅からの患者受付	入院	29.3	—	—	—	—	—	75.8
在宅療養中の患者の緊急入院を受け入れ	入院	—	—	—	—	—	—	—
在宅療養中の重症児の入院を受け入れ	入院	—	—	—	—	—	—	—

低  →  高

(参考) 中津川市の医療機関の運用状況

○厚生労働省が公表している平成28年度の病床機能報告結果を基に、国保坂下病院と中津川市民病院の運用状況を算出したもの。

	機能区分	一般_許可 病床	一般_稼働 病床	療養_許可 病床	療養_稼働 病床	診療科			平均在院 (棟)日数	病床利用率 (稼働病床 あたり)
国民健康保険坂下病院 全体		149	110	50	50				18.7	80.7%
3階西病棟	急性期	60	60	0	0	外科	整形外科	眼科	15.4	67.3%
4階西病棟	急性期	50	50	0	0	内科	-	-	19.3	85.0%
4階東病棟	慢性期	0	0	50	50	内科	外科	整形外科	22.3	92.4%
3階東病棟	非稼働等	39	0	0	0	外科	-	-	非稼働	
中津川市民病院 全体		360	273	0	0				11.2	82.9%
東3病棟	急性期	36	36	0	0	産婦人科	内科	眼科	7.5	77.9%
東4病棟	急性期	46	46	0	0	消化器内科	腎臓内科	内科	12.3	89.0%
西2病棟	急性期	49	49	0	0	脳神経外科	神経内科	耳鼻咽喉科	13.9	86.4%
南3病棟	急性期	50	50	0	0	循環器内科	小児科	泌尿器科	9.1	83.2%
南4病棟	急性期	52	52	0	0	外科	整形外科	皮膚科	13.4	85.9%
西3病棟	回復期	40	40	0	0	整形外科	神経内科	消化器内科	13.2	71.8%
東2病棟	非稼働等	35	0	0	0	内科	-	-	非稼働	
西4病棟	非稼働等	52	0	0	0	内科	-	-	非稼働	

平成28年度病床機能報告結果 (厚生労働省)